

Mémoires 2018

スプリングターズステークス

第52回スプリングターズステークス(GI) 優勝馬 ファインニードル



春の王者が地力を見せつけ春秋制覇

台風24号の接近に伴い、秋のGI開幕戦は雨中の一戦となった。春に高松宮記念を制してGI馬となったファインニードルは、香港のチェアマズスプリントプライズ4着を挟み、秋初戦のセントウルステークスを1馬身半差の完勝。単勝2.8倍の1番人気に推されていた。

続く2番人気は、高松宮記念3着のナックビーナス。前走のキーンランドカップは見事な逃げ切り勝ちで、鞍上に引き続きジョアン・モレイラ騎手を擁した同馬の単勝は3.4倍。10倍以下はこの2頭だけという状況でレースを迎えることとなった。

ゲートが開くと、ダッシュよく飛び出した3歳牝馬ラブカンパーを制するように、ワンスインナムーンが内から交わって先頭に立った。前半3分の1は33秒0。レース直前から降り続く雨の影響を受けた馬場状態を考えれば、かなりのハイペースで飛ばしていく。

4コーナーから直線、逃げるワンスインナムーンを迫るラブカンパーに、3番手を進んできたナックビーナスが並びかける。中団にいたファインニードルは馬群の外に出されているが、反応がいまひとつで、騎手のアクションの割に伸びてこない。このまま前の馬たちで決まってしまうのかと思われた瞬間、ついに春の王者のエンジンに火がついた。

前方ではラブカンパーがナックビーナスを振り切り、力尽きたワンスインナムーンを交わし先頭をひた走るが、坂に差しかかる残り200m手前から、ぐいぐいと伸びはじめたファインニードルが凄まじい勢いで外から迫ってくる。ゴール前で、あっという間にこれを捉えて計ったようにクビ差、差し切っていた。

川田将雅騎手が「春(高松宮記念)もハナ差でしたが、わずかな着差でも両方勝ち切ったのが、この馬の凄さ」と話したように、着差以上の強さを感じさせる末脚で、史上5頭目となる同一年の春秋スプリントGI制覇を達成。この年、国内では4戦全勝としたファインニードルは、2018年度JRA賞最優秀短距離馬のタイトルを受賞することとなる。

▶ 僅差のGI勝利で、勝負強さが光ったファインニードル。



▲ 中団を追走したファインニードル(帽色・青・左)が4コーナーから進出を開始。

第52回スプリングターズステークス(GI)

9/30 中山競馬場 1200m(芝・右・外) 雨・稍重 16頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ファインニードル	牡	5	57	川田 将雅	高橋 義忠	1:08.3	①	⑥⑧
2	ラブカンパー	牝	3	53	和田 竜二	森田 直行	クビ	⑪	②②
3	ライスピリット	牡	7	57	武 豊	松永 昌博	1/2	⑩	③④
4	タイムイプリンセス	牝	5	55	秋山真一郎	森田 直行	クビ	⑬	⑫⑨
5	レッツゴードンキ	牝	6	55	岩田 康誠	梅田 智之	3/4	④	⑬⑪
6	ワンスインナムーン	牝	5	55	石橋 脩	斎藤 誠	クビ	③	①①
7	ナックビーナス	牝	5	55	J.モレイラ	杉浦 宏昭	アタマ	②	③②
8	キャンベルジュニア	牡	6	57	田辺 裕信	堀 宣行	1 1/4	⑫	⑨⑪
9	ヒルノデイパロー	牡	7	57	四位 洋文	昆 貴	ハナ	⑮	⑥⑥
10	レッドファルクス	牡	7	57	戸崎 圭太	尾関 知人	1/2	⑤	⑬⑭
11	ティーハーフ	牡	8	57	国分 優作	西浦 勝一	クビ	⑯	⑮⑮
12	セイウンコウセイ	牡	5	57	池添 謙一	上原 博之	1	⑦	③④
13	ムーンクエイク	騾	5	57	C.ルメール	藤沢 和雄	クビ	⑧	⑮⑮
14	アレスパローズ	牡	6	57	藤岡 佑介	角田 晃一	1 3/4	⑥	⑥⑥
15	スノードラゴン	牡	10	57	大野 拓弥	高木 登	5	⑭	⑨⑨
—	ラッキーバブルズ	騾	7	57	B.プレブル	K.ルイ	競走中止	⑨	⑨⑭

単勝 ⑧280円 複勝 ⑧150円 ⑨510円 ⑩1,400円 ⑪1,150円
馬連 ⑧-⑨4,140円 馬単 ⑧-⑨5,260円 ワイド ⑧-⑨1,340円 ①-⑧3,740円 ①-⑨13,850円
3連複 ①-⑧-⑨65,370円 3連単 ⑧-⑨-⑩209,620円

ハロンタイム 11.7-10.3-11.0-11.3-11.5-12.5
通過タイム 600m ③33.0-800m ④44.3-1000m ⑤55.8

優勝馬 ファインニードル

2013.4.26生 父アドマイヤムーン 母ニードルクラフト 母の父Mark of Esteem
日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 馬主:ゴドルフィン